

アースアライアンスからのメッセージ ① 6月28日

2020年12月の中旬に、石川新一郎さんのYouTubのアカウントに、21年前の1999年5月からディープステートと戦ってきた、アースアライアンス(地球連合)のメンバーから、トランプ大統領やアースアライアンスからのメッセージの普及に協力してほしい、との連絡がありました。

トランプ大統領や**アースアライアンス**や**ギャラクシーアライアンス(銀河連合)**のメンバーが、ディープステートの地球支配を終わらせ、新時代を開くために活動していることを、少しでも多くの人々に伝え、人々を啓蒙してゆく目的だったようです。

石川新一郎さんのYouTubのアカウントの視聴者数は2021年10月頃までは10万人を超えていましたが、2021年9月～10月頃に、**118**あった全てのメッセージ動画がYouTubにより消去されました。幸いにも、石川新一郎さんの音声を文章化していたブログがいくつかあり、今でも残っています。今回は、「やつろぐ」さんのブログから、アースアライアンスからのメッセージの要約を、①、②の2回に分けて作成いたします。



1回目:【第46弾】トランプ関係者より直接、連絡が入りました!!

石川さんにトランプ大統領からのメッセージを全世界の人々に伝えてくださいとの要請があったそうです。

以下がトランプ大統領のメッセージです。

「トランプ大統領の最終ゴールは、

- 1) 人類全てが愛と平和につつまれて自由な民主主義社会の中で暮らせること。
- 2) アメリカ・ファーストと話しているのは合衆国憲法の基本的理念を指すための言葉であり、アメリカを一番にするという言葉ではありません。
- 3) 全体主義や共産党の国を地球上から排除させるために戦っています。

そしてもう一つ、ジョン・ラトクリフ国家安全長官はトランプ大統領の側近中の側近であり非常に信頼されており、FBIやCIAを束ねている方です。ジョン・ラトクリフ国家安全長官は今週12月18日に米大統領選に中国共産党が介入したことを示すレポートを正式に提出します。そこには今回の国家反逆者の名前もたくさん記載されています。

2回目:【第47弾】再び、ワシントンより直接連絡とメッセージが有りました!!

ホワイトハウスからのメッセージ(日本語が堪能なスタッフから):

「石川氏の動画を拝聴いたしました。みんな喜んでます。

皆さんにこのようにお伝えください。

トランプ大統領の側近の方も石川氏の動画を拝聴しています。

本当に感激であり、感動であります。

これも全てひとえに熱心にそして熱き思いで “寝ても覚めてもトランプ、トランプ”

と応援して下さる皆様お一人おひとりのおかげであります。

強く私は確信しております。本当にありがとうございます。」

さらにワシントンDCからの連絡を受け取りました。:

「石川氏からトランプ大統領の今後の理念と概要を、日本全国の皆様、および、全世界の皆様にワシントンDCからの連絡としてお伝えください。

4回目:【第49弾】ワシントンから4回目メッセージが有りました!!

12月17日、ホワイトハウスからのメッセージ その4

昨夜、深夜1時過ぎにホワイトハウスから以下の連絡がありました。

「日本国民、全世界の皆さんにお伝えします。まず石川様が我々の伝達通りに正確に一言一句お話す姿に感嘆いたしました。ありがとうございます。」

そして石川様のお話をご視聴いただいた日本の皆様のコメントを全て読ませていただきました。とても温かい応援に感謝します。 本日の皆様のコメントは今の世の中の仕組みや与えられた情報がいかに権力者たちに都合のよいものでできあがっているとたくさんの方々が気が付いているということに感謝いたします。

ここで最も基本的なことをお話します。今は大統領選が気になっていると思いますが、**なぜトランプが大統領になり、アメリカや世界の仕組みを変える戦いに挑んでいるか**の話をさせていただきます。

それは**ケネディ大統領**から始まります。彼はあることを公開しようとして暗殺されました。それから時がたち、我々は本来の米憲法の基本である自由と平等、そして民主主義の根本が揺らいでいることに気づき、正式に**1999年5月**から**21年間**に及ぶ戦いに挑みました。

まず我々はケネディが公開しようとした素晴らしい物事を実現するために、現在の社会を裏から操っている権力者と対峙して、その矢面にたつ最後の仕上げに、**トランプは手を挙げて、自ら大統領選に挑み勝利してくれました**。それにより人間の自由と愛を奪う全体主義や共産主義が今こそなりふりかわまず牙をむいています。このことが明るみになること、そして地球の全ての人類が、この世の中は何かおかしいと気が付くこと、これこそが我々が目指していたところであります。

6回目：【第51弾】ワシントンから6回目のメッセージが有りました!!

今日のワシントンDCからのメッセージ:

次にまずたくさんのコメントを読ませていただきました。視聴者皆様の大変な知識力と情熱に驚いています。我々はホワイトハウス内部の人間ではございません。

しかしトランプ大統領と一緒に動いている関係者であります。**我々の正式な活動は1999年5月からであります。この時はトランプはまだ大統領ではありませんでした。こうした中で4年前にトランプは手を挙げて自ら大統領になったことはお話したと思います。**

我々の関係者は**ペンタゴン**、**NSA**(アメリカ国家安全保障局)などを基本として、彼の下で軍や公的機関が動きます。そこにはこれから行うことで大切な金融システムの構築のメンバーも集っています。それらの中で21年間動いてきた関係者たちが日本の皆様にお伝えしたいと決めて、石川様を通じてお話させていただいております。

次に日本の役割はどうかとの質問がございました。**来年から日本はあることの世界の中心となります。言い方を変えれば、ある事の世界の入り口となるでしょう。** その準備も既にできております。

*私(やつろぐ)の予想では、ちょうどパラディンさんが語っていた**金本位制のための金**なんじゃないかと思います。

8回目：【第53弾】ワシントンから8回目のショックと感動のメッセージが有りました!!

12月21日付けのワシントンDCからのメッセージ:

「日本の皆様、コメントを読ませていただきました。応援と温かいお言葉ありがとうございます。」

我々のメッセージを引き受けて頂いた石川様にも感謝の気持ちしかございません。

我々は来年の出来事を事前にお伝えするために主要7か国のトランプを応援していただいている方々にコンタクトを取りました。我々の立場と組織の話を細かくその方々に説明していただき了解を得るように努力させていただきました。残念ながら日本の**石川様**だけが引き受けていただき、我々の立場と組織に関してすぐに理解していただき、石川様の見識の深さに感謝しかございません。

ただ現在は石川様のユーチューブのお話が、**日本にある20か国の外国の大使館に勤務されている方々**により本国に配信していただいております。

従って当初の予定以上に拡散していただきましたので当初の目論見が叶いました。さらに石川さんは、我々の連絡した内容を一言一句変えないように努力しご自分でメモし我々とコンタクトをとった内容通りにお伝えしていただいています。ありがとうございます。

昨日**3通の封書**をお渡しいたしました。我々のグループは世界の**主要25か国**に連絡員が存在します。その他**171カ国**に連絡できるスタッフが存在します。もちろん、日本にも東京にもそのスタッフがいます。今回はそちらの方からこの重要な機密事項が存在する書類を渡してもらいました。そしてその書類には開封してよい期日がそれぞれの封筒に書かれています。今後この予定は変更がない限り予定通り実行されます。直前にどのようなことが起きるのかの内容の概要がこの中身によりわかります。安心してそれらのことを受け入れられるようにその役目をお願いいたしました。

大統領選でいろんなことが起き、ご心配されていると思います。トランプ大統領は憲法を尊重するアメリカ国民の一人です。そのためトランプ大統領は時間の許す限り、自分の利害や恫喝、脅しなどの恐怖に負け、向こう側に屈している人々が勇気をもって自由と民主主義のために立ち向かえることを待っております。しかし時間には限りがあります。彼が合衆国憲法に則り自由と民主主義のために決断しなければならないときは近いでしょう。

我々人間は自分たちが目的を勝ち取るためには前を向いて立ち向かう勇気が必要です。その勇気をもって立ち向かうときは今しかありません。今向こう側にいる人及び今回の大統領選に関わる全ての人は真実に立ち向かう勇気を持つ時が迫ってまいりました。

ところで、今回は日本の皆様にとっての関心事である**拉致被害**に関してお話いたします。**トランプ大統領**は、先方(金正恩)との全ての会談の際に拉致された全ての人を返しなさいと伝えました。また、国連でも**横田めぐみ様**の名前で拉致に関しての関心を全世界に呼びかける努力をし、横田様の父親がお亡くなりになった時には大統領としてお悔やみを申し上げました。その中で必ずめぐみ様を帰国させることを誓っております。**こちらの調査では彼女は存命であり、帰国可能であること**の証明であります。いつか近いうちにこの件も解決されることを願っています。

最後に3通の封書に関してお知らせします。我々が石川様にお渡しした理由は、近いうちにご連絡ができなくなる可能性が高いためです。また連絡を絶たなければならない時期が来たときに、その時は予定通り遂行される時です。本当に近いうちに全てが始まります。

この地球が愛と光と平和に包まれるときを皆様祈ってください。

そしてそれらを恐怖や懐疑心ではなく楽しみを持って迎えてください。

そのために我々は皆さまにお伝えさせていただきました。

昨日、寒風の中、大阪で開催されたトランプ大統領のために行っていた集会そしてデモに深く感謝いたします。ありがとうございました。」

9回目:【第54弾】ワシントンから9回目のショックと感動のメッセージが有りました!!

石川さんから:12月22日、23日は緊急で電話連絡、メール連絡が禁止となりました。従って明日と明後日の動画配信は中止予定とさせていただきます。緊急で連絡が入った場合は発信させていただきます。

12月22日付けのワシントンDCからのメッセージ:

「石川様、何度も何度も大切なユーチューブ・チャンネルを利用させていただきありがとうございます。

お礼申し上げます。12月21日、22日は我々の中ではとても大切な日であり、とても忙しくて動いております。

最後の調整期間と言ってもよいと思います。

ところで大統領選はいよいよ情報合戦の状態に入りました。我々は1月20日にトランプ大統領が再選されること以外考えておりません。また必ずそうなります。今は情報合戦の真ただ中でありますので、あまり語れないのでありますが、**左寄りの巨大マスメディアが出す情報は全く正しいものはありません。**

これからとてもシンプルにこちら側の考え方をお伝えします。

日本とも良い連携を組んでアメリカの宇宙軍が動き出しました。

全ての同盟国と共に色々な予定が組まれております。(宇宙軍はどんな活動を予定しているのでしょうか?)

でも良い意味で来年の中盤以降は全ての宇宙軍のこの取り組みの予定が変わり加速します。

楽しみにお待ちしております。ありがとうございます。

10回目:【第55弾】ワシントンから10回目のショックと感動のメッセージが有りました!!

12月25日の伝言

この2日間、ワシントンDCからの連絡が禁止となっていました。が、昨晚から再び連絡が可能となりました。

「日本の皆様、メリークリスマス。

トランプ大統領から家族とみなで温かいクリスマスを迎えてくださいと伝言がございました。

皆様の方が時差の関係で早く12月25日を迎えますので良いクリスマスを楽しんでください。

そして大統領選であります。大手マスコミなどを含めいろんなニュースが流れています。どうかそれに惑わされず何の心配もせずに25日を楽しみお過ごしください。

今後フロリダはもう一つの拠点となる重要な場所となるでしょう。今後とても近い将来に起きる日程は全て決定しています。もうこのタイムラインはずれることはありません。

その中に共産主義国家そして全体主義などの国々は含めません。中国共産党は我々民主主義国家にとって最も大きな敵ですが、中国人は同じ人間で彼らが敵でなく共産主義国家が敵であります。

そこに暮らす全ての人も近いうちに人間の尊厳を奪う共産国家を捨てることでしょ

今、中国共産国家は少し時間がかかりますが、自ら破滅に向かっていきます。内部から間違いなく崩壊が始まっているプロローグの音楽が聞こえてきています。近い将来に巨大な国家が崩壊していくもの国々に別れるのを見るのも近いでしょう。

また、他国の元首を暗殺しようとしたり、自分たちの都合のみで食べ物にしたりは許される行為ではありません。それが気が付いても自らの利益のみに目がくらみ売国奴と化した愚かな物が政府内や政治家になんと多いことか。我々は泥の沼を掃除してみてもわかりました。

トランプ大統領は幾度も暗殺未遂に遭っています。それを企てる連中は国内や海外近隣の元首が何度も画策したり今回もその危険の中にあります。

しかしトランプは怯みません。自らの命を懸けてやらなければならないことを実行するために大統領として存在するのであります。それは人類が愛と光と平和に包まれる未来への出発をトランプ自らの口からどのように成し遂げるのか説明したいのであります。

来年の1月20日に第二期が始まる時には、全ての準備が終わっていて、あとは彼からの素晴らしい発表があるでしょう。

一つは地球上がいかに一部の人間にとって都合がよいものであったか。それはなぜそうなったのかが明らかとなります。さらにそれらを全て排除しどのような輝かしい未来があるのか、全体的に全てを語る準備はできております。これらの公開を近い未来に皆さまはゲットすることになるでしょう。

メリークリスマス。クリスマス・プレゼントは愛と平和と光に包まれる未来を夢ではなく現実に受け取れる日が近いという宣言を持って皆様にお渡します。」

12回目:【第57弾】ワシントンから12回目のショックと感動のメッセージが有りました!!

最初に地震に関して補足させていただきます。

我々は日本の皆様に、東京や大阪などの大都市で混乱するような大地震は起きません。安心してくださとお伝えしたかっただけであります。3.11や神戸は確かに昔も大きな地震がありました。最近起こったような規模と少し異なります。震源地の深さもかなり異なると思います。それだけお伝えしますが、大切なことは自然が起こす地震や台風は、これからも起こりますが、人為的なものは起こりません。ということであります。

つぎにトランプ大統領を支持する集会を東京で行って下さりとても感謝いたします。
世界中でこのような運動を皆様が、起こして頂き感謝いたしてます。

そしてトランプ大統領は4年間、中小誹謗をされながら、しかもマスコミにも同じように合いながら、信念のもと揺るがぬ意志を持ち、人類の解放の為に立ち向かって参りました。

暗殺未遂は何回もではなく、何十回も受けながらも、彼は大統領を務めなければならないという、強い意志を持っているのであります。天の意志は憲法を順守する彼に、新たな剣を授けました。

それはギンズバーグ判事が昨年9月に天に召されたことでもあります。

新たな最高裁判事を任命することが出来ました。世の中に偶然はなく、全ては必然な出来事と思う我々にとって一つの大きな流れの出来事と思っております。憲法を順守する中で、最後は最高裁の判事たちが、エプスタイン島に行った愚かなロバーツ判事に打ち勝つ時が、やって来ているのが天の意志ではないかと思っております。

13回目：【第58弾】ワシントンから13回目のメッセージが有りました!!

トランプはこれらの敵と4年間熾烈な戦いを行ってまいりました。これは自分たちの利権を優先する、特に軍事産業と繋がって利権で動く政治家たちの仕業であります。そして民主党はもちろんであります、共和党の一部も1月6日には憲法を守るトランプ大統領を守り支えていくことができるか今のところわからないのであります。

政府内の、オバマたちが残した公務員たちとこれらの議員たちはトランプ大統領が邪魔で邪魔で仕方ありません。このようにディープステートである政府内の彼らと既得権に目がくらんでいる議員たちとトランプ大統領との対立構造はこの予算案からも見えてきているのであります。このような状況かと思いますが、1月6日の議会对トランプの対立構図があることを視野に入れておいていただきたい、このように思っているのであります。

次に1月20日に大統領にトランプがなったときにはある期日を持って上院と下院は解散せざるを得なくなります。その時にはトランプに反対した議員たちが再選されないようにアメリカ国民たちは投票することでしょう。そしてあることを発動するためには議会は解散されます。その日も近いことでしょう。これが世界中で起こり良い政治家たちだけが再選される世の中になってほしいのであります。ありがとうございます。」

14回目：【第59弾】ワシントンから(14回目)のショックと感動のメッセージ!!

「石川様、皆さまからのたくさんのコメントを読ませていただきました。皆様の情報量のすごさや正しい方向性の選択をされている方々が多いことに安堵しております。

ここで先日、**ディープステートの内容をお話しましたが、過去の巨大な一族は数年前に一掃しましたので**お伝えいたします。

まず、イタリアの2つのファミリーの件をお話します。1つは**ファルネーゼ家**、もう1つは**オルシーニ家**です。ファルネーゼ家はトスカダ地方出身のアレッサンドロ・ファルネーゼが強行に即位したことで勢力を伸ばした一族です。パウルス三世はパルマとピアチェンツワを教皇領から切り離し、1545年、ピエール・ルイージが初代パルマ公(パルマ公国)となり権力を握りました。

彼ら一族は1540年にイエズス会を創設。イエズス会のアダム・ワイスマドはイルミナティを創設しロスチャイルド家に権力を与えました。

ファルネーゼ家は権力の座をその後**ワシントンDC**に移し背後で暗躍しました。

もう1つはオルシーニ家です。オルシーニ家は、ローマの有力貴族の一つでローマの覇権を争いました。

12世紀のケネスペニス3世は、そして13世紀のニコラウス三世、そして18世紀のベネディクトス13世とローマ教皇を出しております。オルシーニ家はある種族と非常に強いつながりがあり、その種族の主なつなぎ役となり、その種族とローマカトリック教会との間の条約を作ったのは、このオルシーニ・ファミリーであります。オリビエートの地下室に**バチカンのゴールドを貯蔵**していました。

オルシーニ家は2010年5月の我々の作戦で大きく力を失い、もうディープステートの権力の中枢ではなくなりました。

2019年4月よりディープステートの上層部の大量逮捕にてグアンタナモ刑務所に輸送され始めました。2019年5月にはヨーロッパのディープステートの中枢であったある一族は長い間アメリカ国家との契約で吸い取っていた資金をトランプ大統領は破棄させて大きな中枢との戦いは終わりました。

このディープステート中枢との戦いは昨年で終わっています。

残党である家臣、軍団であったオバマ、クリントン、ジョージ・ソロスたち、中国共産党により買収されている上層部の国家公務員たち、民主主義国家をないがしろにして魂を売り渡して不正をよしとしている民主党と共和黨員の一部が今はトランプ大統領に牙をむいています。

しかしトランプは再び来年の1月20日には必ず大統領に就任します。なぜなら彼はある大きなことを実行しなければなりませんし、その時は近づいています。

そして今後の地上を平和に向かわせる大きな発表は大統領就任式からそんなに遠くない日にやってきます。

その発表は2つの大きな事柄に別れています。

1つ目は我々の話を耳にしてくれた皆様にはそんなに驚愕はしませんが、公式に発表されれば驚きの事実が公表されるでしょう。

そして2つ目の事柄が発表されてから4カ月以内に新しい政府を発足させるために議会選挙を行います。

暫定政府は全ての国家緊急事態を終了し私たちはアメリカ憲法の下に戻ります。

その後、世界中が同じ状況に向かい平和を確立します。その日が近づいています。

16回目：【第61弾】今年最後のワシントンからショックと感動のメッセージ!! (16回目)

12月31日、ワシントンDCからのメッセージです。

今日のメッセージは届かないはずだったのに昨夜突然石川さんにすごいメッセージが届いたそうです。

「石川様、今年もいよいよあと1日を残す状況になりました。我々はこれから来年の様々な動きの根本に

なるお話をさせていただきます。話は大統領選を気にしている方々にはかなり離れてしまいますがとても大切なことですので、これらのことをお聴きいただくだけでかまいませんのでお伝えします。

2019年4月15日の夕刻にパリのノートルダム寺院は放火されました。それは黒貴族がイエズス会に命じてテンプル騎士団の主要な聖地であり**女神信仰の中心**であったこの寺院を放火しました。

それは女神信仰復活の儀式をこの聖地で行うべき大切な儀式を彼らが邪魔したものであります。

この寺院は西暦457年にクイラエのイシス神殿にて完全に途絶えた女神神秘の全てがあるグループに地上で伝授され定着した大切な寺院であり女神信仰復活の地であります。ノ

ートルダムは**イシス寺院**の跡地です。今年の4月10日には厳かな復活の儀式が行われました。

それは女性性が新たに復活する基本的なものを創造させたために**2020年12月3日に女性性の目覚めが始まった**のであります。それこそパンドラの箱を開けたという言葉の意味になります。

パンドラの箱の意味は女性性の復活が真の意味です。男性性と女性性の両方がそろい長い間封印され

迫害されていた女性性が男性性と地上で並ぶことができました。つまり男性と女性が12月3日に上下の隔たりがなくなって立つことができる地上になったのであります。これにより、来年の1月から始まる新たな地上の改革の扉を開くことができました。

それは次のようなタイムラインとなりました**1月20日にトランプ大統領は再選**されます。
それから**数日以内にデクラス**が行われます。デクラシフィケーションの略であります。
機密解除とこのような意味であります。これはトランプ大統領が最も安全な場所で発表いたします。
また、**その後に今後の経済の変革やあらゆるシステムの変換が発表され実行**されます。
その初めとして行われるのがデクラスであります。

我々は長い間、人類の解放のために戦っているグループであります。
皆様が知っているホワイトハットやQやホワイトハウスのスタッフではありません。
このことは初めに伝えております。またアメリカ軍の所属でもありません。
お伝えしたようにNSAの一部のような立場ですが、そこから外れてある組織と契約の下に約束の期限に人類の解放のためにそれらの一部の役割を担い、必要なすべてのシステムの構築をいたしました。そしてそれらは全て整いました。ここに全てのことが実行される時期であることを皆様にお約束して今年最後のコメントとさせていただきます。では素晴らしい年をお迎えください。愛と光と平和に満ちた世界への旅立ちの元年となりますことを祈り、全能の神に感謝いたします。」

ワシントンDCからのメッセージは1月1日から3日まで、ないとのことです

2021年

17回目：【第62弾】ワシントンから今年初めてのメッセージ!! (17回目)

石川さんの元にワシントンDCから**1月1日**(日本時間)のメッセージが届いていましたね。
「皆様、新年おめでとうございます。

また、今年こそ、**ケネディ・ジュニアの現況**をトランプ大統領が発表するでしょう。近い機会に。
そしてキャロラインは喜びの笑顔を持って迎えます。

さて、今年2021年はあらゆることが刷新される元年となります。
それは司法、立法、行政全てに渡り行われます。
司法や再教育のシステムにより再度司法としての独立したしっかりとした存在となるでしょう。
立法である議会はある発表の後の選挙により新たな人員の下、再生されるでしょう。
同様に行政もそれに伴いあるルールに則り業務を行いますので、それに沿ったものと交換されます。

そして金融システムも同様に根本から変わります。特に国レベルで金融システムにハッキングされることはどんな高度な技術を持って也不可能なシステムに変換済みです。

これらの事柄はアメリカから始まり、我々の国を出発点として国連の加盟国以上の国々で同様なことが行われます。
ただし、前にもお伝えしたように、独裁国家、全体主義国家、共産主義国家は含まれません。
それらの改革が実現されていく中で取り残されたこれらの国はとても速いスピードで民主主義国家として生まれ変わります。
国連は今年加盟国が増えます。なぜなら、台湾は国連に加盟し正式に国として認められる年となるでしょう。

次に、**2020年10月1日、今だ公表されておられません**が、トランプ大統領は**アメリカ連邦共和国を正式に宣言しております**。これはとても大切な宣言でアメリカ連邦共和国としてしっかりと独立し地位を築いたと言うことであります。
昨年皆さまにお伝えしたようにあるヨーロッパの王家がアメリカ国民から搾取していた契約を破棄して実質として独立した宣言であります。

また、こちらも年末、みな様にお伝えした、**デクラスの機密解除の発表のための放送システム**はディープステートの闇側から破壊されることは100%ありません。何度も放送システムを実験段階で破壊されたり邪魔されたりしましたが、今後実行されるまで破壊行為を行える闇側の実態組織は現在存在しません。これらは全て予定通りの日程で行われます。
テレビでそれらを世界中の人々が視聴できる良き日が参ります。インターネット関係はその時そのまま使えます。

1月6日にアメリカ市民はアメリカと世界のために立ち上がるでしょう。そしてワシントンDCに100万人以上の市民が集うことになるでしょう。新しい未来は自分たちの手で最後はつかみとることとなります。今年こそ、愛と平和と光がみな様の元に行き渡る年となります。」

19回目：【第64弾】ワシントンから(19回)目のショックと感動のメッセージ!!

1月3日、ワシントンDCからのメッセージ:

「石川様、昨日も真面目にメッセージを伝えてくれてありがとうございます。
今回のアメリカの大統領選がアメリカだけの問題ではなく民主主義と全体主義の戦いであり全ての始まりとなる戦いであることを皆様が認識していただけたことをありがたく思います。

1月20日まであと17日。今年は激動の年となることでしょう。**アメリカの司法は残念ながら腐ってしまいました。選挙における憲法違反を見逃し、判決さえできない腐った司法に成り下がっています。**
司法が存在する意味すら疑問視する状況です。ここには善良な判事は一人も存在しないのでしょうか。これが今の民主主義社会をリードしてきたアメリカの実態です。
エプスタイン島に訪れたことのあるロバーツ最高裁判事を代表にして腐っています。

いよいよ**大統領令13818**を発令する 때가来ているようであります。人権侵害に関わった者への重い処罰を下せる法令で今後これに当てはまる人物がどんどん出てくるでしょう。
次にエプスタインは司法取引をしてリン・ウッドのツイッターのように存命しています。
彼は生きていればたくさんの証言ができます。
これはトランプ大統領令13818を1年間延長した理由の一つです。

20回目：【第65弾】ワシントンから(20回)目の感動のメッセージ!!

1月4日のワシントンDCからのメッセージです。

さて、昨年から10回以上にわたり石川様にメッセージをお願いしました。我々は大統領選の件を伝える立場でなく、今後の近い将来に起こることを構築しているスタッフです。
今までのメッセージの中にそれらの現時点でお伝えできる範囲のことは網羅しました。

それらは下記の2つに要約されます。

1つ目として、今まで隠されていた事柄の重要な機密解除が行われます。
それはトランプ大統領が二期目に入って数日以内に解除され発表されます。これを**デクラス**と言います。

2つ目に、**GCR、RVが金融システム上構築された中で新たな金融システムが実施されます。**
それらはデクラス、機密解除後にある宣言の下、実行に移されます。
それに伴い、アメリカからスタートし共産主義国と全体主義国を除いて殆どの国々で次々に実施されるでしょう。

上記の2つの事柄の後に我々人類にさらなるプレゼントがもたされることもお伝えしておきます。
これらのことはトランプ大統領の旗の下に実行されます。

1月6日の議会襲撃事件は、『新時代の幕明け その9 5月21日』で、詳しく検証しています。
1200人いた議事堂警察がアンティファと組んで、トランプ支持者を議事堂内に誘い込みました。
議会は大混乱し、ペンス副大統領の裏切りもあり、バイデンの当選を無効にすることができませんでした。

21回目：【第66弾】21回目のワシントンメッセージといよいよ反撃開始です!!

最新のワシントンDCのメッセージです。2度にわたりメッセージが石川さんに届いたそうです。

「トランプ大統領は勝つ。ペンスなんてどうでもよい。バイデン・ハリスは大統領になる資格はありません。
なぜなら米憲法に内容が記載されています。その内容に沿って彼らはなれません。」

「石川様、合同議会で亡くなった方にお悔やみ申し上げます。

あれは警察が議会になだれ込み、わざとトランプ大統領のために集った集団が危険なやからとさせたためです。
扇動したのはアンティファの数名です。何日かかかりますが、トランプ大統領は再選します。

ただ、我々人間は自分たちで勝ち取らなければならないことがあります。今回も色々紆余曲折しながらですが
トランプ大統領は必ず勝ちます。なぜならその先のタイムラインは少し早まりました。
彼がいなければ何年も延びますが全くそのようなお話は出ません。断言しますが、トランプ大統領は勝つ！
追伸です。トランプ大統領が勝つまで数日かかります。**おそらく15日から18日までの間に終わります。」**

石川さんのコメント： トランプは反撃開始ののろしの演説を行います。1月8日から13日の5日間は巨大な
ワニを捕まえる池の水を抜く期間です。1月20日12時にトランプ大統領は聖書の上に手を置いて大統領再選
の就任式が行われると確信しました。

リンウッド弁護士からのメッセージ： 犯罪が完了するのを待っていた。トランプ大統領はテキサスの
国防センターで(議会の)全てを監視した。数日以内に大量逮捕が行われる。トランプは絶対勝つ。

石川さんのコメント： 誰が逮捕されるのか。

1月7日までに犯罪が確定しました。**FBI、CIA、連邦議会議員、激戦州の関係者、エプSTEIN島に行った人、
ドミニオン不正に関与した人、中共関係者、オバマ、ジョージソロス、クリントン、バイデン親子、他。**
1月6日に提出されたラトクリフの報告書により、中共の大統領選関与が明らかになれば、メディアの
資産凍結となります。

22回目：【第67弾】22回目のワシントン(早朝)メッセージです!!

「石川様、トランプ大統領のをご心配いただきありがとうございます。

世界の心配されている皆様にお伝えします。日本時間の午前3時に入ってきた内容です。

ケネディJrは生きています。CIA長官のジーナ・ハスペルは生きています。

ウィキリークスを創設したジュリアンポールアサンジは生きています。

エプSTEIN氏は終身刑ですが生きています。

こちらサイドに情報提供しており軍事裁判に出ています。

それでは簡単にお伝えします。**NSA(アメリカ国家安全保障局)**の担当官から我々に連絡がありました。

まず、今後のスケジュールに変更はありません。**日本時間の1月18日まで全てのことが終了**します。

この動きは15日前後より始まるか早まるかもしれませんが、いよいよ発動されます。

トランプ大統領はワシントン時間の8日午前零時に日本時間午後2時に次の段階に入ったことを
メッセージで伝えてきました。それは、**レッドファイブ**の段階にその時間より入ったとのことです。

大きな動きは日本時間17日中に始まる予定です。

短い内容ですが、今は、これしかお伝えできません。

23回目：【第68弾】23回目のワシントンメッセージです!!

1月10日のワシントンDCからのメッセージです。

「石川様、昨日は早朝の時間に配信いただきありがとうございます。」

まず、何度もお伝えしていますが、もう一度お伝えいたします。我々はデクラス、機密解除実行後のあるシステムを構築しているメンバーです。もちろん、彼らと共にかなり長い時間をかけて動いてきたスタッフです。我々のセクションは軍事作戦のメンバーや大統領選の作戦チーム、ホワイトハウスの者ではありません。

現状のこれらのセクションの状況、将来的なデクラス後、機密解除後とその後のそれぞれのタイムラインを把握しなければ構築できない内容なので、どのような状況であるかの全ての連絡は入ってきますので大統領選の現状もある程度お伝えできる範囲のみで開示しています。

我々がみな様にお伝えしたいメッセージは大統領選後のことです。それらの起こる事象に対してスムーズに受入れてもらうために可能な限り情報開示していきます。大統領選のことにのみにご関心のある方はジャーナリストたちに情報提供しているスタッフがいるのでそちらから内容を聴いていただいた方がよいと思います。

もう一度お伝えしますが、トランプ大統領でなければ我々の今後の全ては実行されません。そして本日、いまだに我々が実行していくタイムラインに変更はありません。つまり彼が勝利すること以外の未来はありません。コメント欄に大統領選の現状のみを気にしている方が多かったので我々の立場とどのようなことをお伝えしたいか今後の概要をお伝えできることは石川さんを通じて全て話していただきました。

さらに石川様には日本の担当者より3通の封筒をお渡しして予定の期日が来たときには開けて開示するようになっています。1月20日の二期目の就任以降でないといずれも開封時期になりません。3通が全て開封されるまで3カ月程度の期間が必要です。ここにお伝えいたします。

【第69弾】ワシントンから【追伸】緊急メッセージ!!

1月11日早朝に届いた追伸の緊急メッセージ。

「石川様、追伸です。初めに1月6日の上下両院議会の最中、騒乱時に15人の議員のラップトップのパソコンをこちら側は手にいれました。」

また、1月11日、月曜日、ワシントンタイムの午前零時、日本時間では1月11日つまり本日午後2時以降に次のステップにいつでも以降が可能になりました。それはレッドシックス(?)に移行する時間です。その時間以降、適切な時に全ての物ごとが進んでいきます。この情報が関係者から入ってきたときにはその誰かが歓声を上げ喜びあい涙を流しながら抱き合いました。

1月8日はカオスのごとく物事が進展できない状況が一瞬ありました。その後、物事が予定通り進められたことに宇宙の全ての協力者と全能の神の意思であることに我々は一同感謝しております。ついに次の時代がやってくる足跡が聴こえる所まで来たのです。

なお、勘違いされている方が多いのでお伝えしますが、1月11日から20日の間はデクラス、機密解除の緊急放送はありません。

その間はアメリカ国民へのメッセージがトランプ大統領から大統領令に対しての説明が行われます。これも何度も何度もお伝えしますが、デクラス、機密解除は1月20日の新共和国の初代大統領にトランプが就任してから数日以内に行われます。つまり1月20日は就任式のみです。コメント欄で間違えている方が多かったので混同されないようにしてください。とても大事なことであります。

24回目：【第71弾】24回目のワシントンメッセージです!! (緊急放送の件)**1月13日のワシントンDCからのメッセージ**

「石川様、我々のメッセージをお伝えしていただきありがとうございます。

今日は短いですが大切なお知らせをします。

ワシントン・タイムの**14日午前零時以降、緊急放送**が入ります。

ワシントン・タイムの午前零時に始まるのではなくそれ以降です。

それは**機密解除ディクラスの発表ではありません**。この緊急放送は世界中にではなくアメリカ合衆国全体ともしかすると世界の主要都市へのメッセージも入るかもしれません。

このメッセージは11日からの活動の説明と大統領令発動の発表をします。

申し訳ありませんがこれ以上の細かい説明はできません。

1番お伝えしたいことはどうか皆様は平静を保って見守ってください。

再度お伝えします。どうか平静を保って見守ってください。

機密解除ディクラスは大統領就任式後、数日以内には世界中に緊急放送が行われます。

それは地球が愛と平和と光に包まれるときがやってくる革新的な出来事が始まる説明です。

お話を聴いていただきありがとうございます。神と共に歩めることに感謝します。

また、トランプ大統領は1月11日、ワシントンDCの緊急宣言を承認、1月24日までの第59代大統領就任式までの事態に起因した緊急事態のため連邦政府の支援を要請。

国土安全保障省連邦事態管理庁が地域住民の安全のために災害救援活動を調整し必要な人々に支援を提供することを承認することとする。連邦事態管理庁は必要な物資と人的なリソースを提供し配置すること。国土安全保障省長官代理のチャド・ウォルフは最近の動きの責任を取って辞任した。」

【第74弾】残り4日、追伸のワシントンメッセージです!!

「石川様、いつも元気にトランプ大統領を応援していただきありがとうございます。追伸です。

なお、第24回のメッセージも追伸です。**23回でメッセージは終わりですので24回目はありません。**

今日はとても短いですが、簡単にお伝えさせていただきます。

現在、軍事作戦は予定通り開始されています。いよいよ本格的にしばらく連絡不可能となります。

このメッセージを石川様が発表するころには**陸、海、空の全ての作戦準備が終了**することと思われます。

準備と同時にすでに動きだしていますのでご安心ください。

軍事作戦上、殆ど何もお伝えできませんが、数日以内に良い知らせが、みな様に届きます。

また、初めの緊急放送はある程度アメリカ国民の安全が確保されたときに間もなく開始されるでしょう。

【第75弾】〈緊急連絡〉緊急放送のお知らせは、ワシントンからの依頼でご案内!!

石川さんから、トランプ大統領からの緊急放送についてのお知らせです：

ワシントンタイムの16日午前零時以降から、日本時間1月17日日曜日本日、午後2時以降72時間以内に緊急放送が行われる予定です。

ワシントンタイムの午前零時に始まるのではなくそれ以降軍事作戦の最中です

ので早まるかも知りませんし遅れるかもしれませんが、18日を過ぎない予定です。

それはディクラス機密解除の発表ではありません。

この緊急放送は世界中にではなくアメリカ合衆国全体ともしかすると世界の主要都市のメッセージも入るかもしれません。日本は安全なのでないと思います。

このメッセージはトランプ大統領から説明します。なお、**ディクラス秘密解除は1月21日以降数日以内には世界中に緊急放送が行われます。それは新時代の到来です。**」

【第78弾】現在のアメリカの状況について!!

⑫

(私(やつろぐ):以下はワシントンDCからのメッセージと思います。)

「舞台裏で多くのことが起きています。ワシントンDCには25000人の軍隊が配置されており、他の都市にも軍が配置されています。表向きは就任式の警護としていますが、現在、20日に就任するバイデン大統領に協力すると発言している各組織の長たちも現状そうするしかない状況で発言しています。今は落ち着いていることが最も大切です。

今が正念場です。正確にいつ何かが起きるかは誰にも言えません。我々は今軍事行動の真ただ中にいます。全力で脅威を取り除き大統領を復権させ大都市での暴動を抑えます。このことを覚えていてください。

バイデン政権が成立しない限り中国がアメリカに軍を進駐することはありません。そして悪を行うものは全て糾弾されます。大量逮捕が行われます。逮捕者を収容するための刑務所のキャパシティは十分にあります。

中国の人民解放軍が25万人の兵力を米国南部国境付近に、7万5千人をカナダ国境付近に、またメキシコにも展開しているという情報があります。これら中国の軍隊が我が国に一步でも踏み込んだ瞬間に一網打尽にされることでしょう。恐怖を感じるでしょうが怖がらないでください。

皆さん既に多くの愛国者たちからの発信で多くの情報をお聴きになっているかと思います。

びっくりするような内容ですが、まだ最悪の事態には至っていません。最後はうまく収まるでしょう。

大統領は憲法を守るために最善を尽くしています。

また、いつも元気にトランプを応援して抱きありがとうございます。いよいよ、今日は20日になります。

皆様にお伝えしておきます。1月20日に行われるショーをポップコーンを持ってお楽しみください。

それだけお伝えさせていただきます。その後の予定は全て予定通りです。お元気でお過ごしください。」

日本時間、1月21日午前1時よりNHKで就任式が生中継予定だそうです。もしも中継されたならさらにすごいことを観ることになるでしょう。

21日から数日以内に実施されるディクラスも予定通り実施されます。

おそらく今週の土曜日日曜日には実施されるかもしれません。

1月20日のバイデン大統領の就任式
大統領就任式は何事もなく執り行われました



【LIVE】米ワシントン バイデン第46代大統領就任式

80,043 回視聴 2021/01/21 にライブ配信

[FNNプライムオンライン](#)

チャンネル登録者数 127万人

アメリカの首都ワシントンで大統領就任式が行われ、民主党のバイデン氏が第46代大統領に就任する。

<https://www.youtube.com/watch?v=ofnVbcptEsw>

1月9日頃に、トランプ大統領は、反乱法を発動させ、政治の実権をホワイト米軍に移しました。

そして、1月20日の大統領就任式には、反逆者の一斉逮捕を計画して、2万数千人の軍隊を待機させていました。

しかし、ディープステートから、就任式を妨害すれば、アメリカの要所の数カ所に極秘に設置している強力な爆弾を爆発させる との脅しがあったので、計画を変更し、より安全な道を選択しました。



The ボリクメンNEWS 今日のトランプ Today's Trump
86 回視聴 •2018/10/18 俺の空 (my sky)

トランプ大統領の執務室 窓の外に樹木が見えます。
テーブルも豪華な彫刻入りです。



President Biden Signs Executive Orders and Other
Presidential Actions
794,541 回視聴 •2021/01/21 The White House

<https://www.youtube.com/watch?v=m55tzTIJwwA>

1月21日のバイデン大統領の執務室
窓の外に車が見えます。 テーブルも異なります。

大統領就任式の翌日の1月21日に、バイデン大統領がホワイトハウスの大統領執務室で、新しい法案にサインしている様子を、マスメディアが実況放送いたしました。
バイデン大統領の執務室は、過去にハリウッド映画で使用した、ホワイトハウスの大統領執務室を模造したキャッスルロック・スタジオでしたので、本物の大統領執務室と比較すると、違いは明らかです。

1月20日以降、バイデン大統領は一度も本物のホワイトハウスには入っていません。
4月には、ペンタゴン(国防総省)へ入ることも、ホワイト米軍に拒否されています。
もちろん、本物のエア・ホースワンには乗れませんし、核のコードも持っていません。

以上関連のYouTubの証拠映像などは数多くありましたが、今では、ほとんど消されています。



ペンタゴンへの入場を拒否されたバイデン氏
by Michael Baxter -2021年4月17日 (Real Raw Newsより)

https://realrawnewsj.blogspot.com/2021/04/blog-post_17.html

米国大統領を自称するジョセフ・R・バイデンが、金曜日に国防総省への入館を拒否されたことが
Real Raw Newsの取材で分かった。

バイデン氏は、民主党議員と会って銃規制強化の法案について話し合った直後、バージニア州アーリントンで、アフガニスタンからの米軍撤退計画のメリットを主張しました。バイデンはまた、兵器用プルトニウムを60%まで濃縮するというイランの決定は、米国の利益を脅かすものではないと軍の指導者たちを説得しようとしていたと、匿名を条件にした政府関係者は語っている。

しかし、バイデンは中に入ることはなかった。

情報源によると、米国防総省の部隊であるペンタゴン警察が、バイデンとその警護員たちを呼び止め、バイデンを含むバイデン政権のメンバーが建物に入るのを阻止する常任命令があることを伝えたという。その命令には、殺傷力の行使も含まれているという。

「バイデンは、言葉を濁しながら、誰からの命令なのかを尋ねると、統合参謀本部のメンバーである米国海兵隊司令官のデビッド・H・バーガー元帥からの直接の指示であることを告げられた。バイデンはマーク・ミリー統合参謀本部議長と話すことを要求したが、バイデンの支持者であるミリーはもう責任者ではないと言われた」と関係者は語っている。

さらに、バイデンは、米国大統領としてペンタゴンを含むすべての連邦資産に無制限にアクセスできると言っており、好戦的になった。そして、3人の警護員に「この問題を解決しろ」と指示した。

ペンタゴンの警察はサイドアーム(拳銃)を抜いたと情報源は述べた。

「ペンタゴン警備隊は、バイデンの警護員たちに『それは間違いだ』と言った。問題が起きれば、100人以上の内部の人間が自分たちを援護する準備ができています。警護員たちはそれを望んでおらず、バイデンがその気になれば自分で侵入しなければならぬ」と情報源は述べた。

さらに、バイデンは「あの野郎が中にいるに違いない」と信じられない言葉をつぶやいたという。

誰のことを言っているのかは想像するしかないが、RRNはドナルド・J・トランプ氏のことではないかと推測している。可能性は低いと思われるが、マーク・ミリー統合参謀本部議長は、トランプ大統領の就任に反対し、バイデンが2020年に勝利するとされることを支持した数少ない軍の高官の1人であることを忘れてはならない。ミリー元帥が打倒され、海兵隊のデビッド・バーガー元帥が統合参謀本部の指揮を執っている可能性がある。

【第81弾】来るべき時を待ちましょう!!

昨日、1月23日ワシントンからのメッセージをお伝えしましたが、以下の様に訂正させていただきます。メッセージは次の言葉だけです。

真実をお伝え出来なくて申し訳ありません。

バイデンは株式会社アメリカとして最後の大統領就任式のショーを行いました。つまらなかったですね。さて、我々トランプの元に新共和国は別の場所で動いています。デクラスとゲサラを実行するための全ての作戦を開始します。楽しみにお待ちください。トランプのバイデンに残したレターをお送りします。では、近いうちに初めの封筒が開封されるでしょう。以上でございます。

つまりデクラスの所を「デクラスとゲサラ」に訂正をさせていただきます。つきましてデクラス(機密解除)とゲサラ(地球経済安全保障改革法)に確認をさせていただきます。過去のメッセージで確認をさせていただきます。

これは、トランプ大統領が最も安全な場所で発表をします。今までの地上のあらゆるディープステートの所業について地上の電波を通じて発表されます。

また、その後、今後の経済の変革やあらゆるシステムの返還が発表され実行されます。そのはじめとして行われるのがデクラスです。

その発表は2つの大きな事柄に分かれています。

1つ目は、我々の話を耳にしてくれた皆さまには、そんなに驚愕はしませんが、公式に発表されれば驚きの事実が公表されるでしょう。

2つ目の事柄が発表されてから、4か月以内に新しい政府を発足するために議会選挙を行います。暫定政府(軍政府)は、すべての国家緊急事態を終了し、私たちはアメリカ憲法のもとに戻ります。その後、世界中が同じ状況に向かい、平和を確立します。その日が近づいています。

今後のタイムラインには全体主義、共産主義は必要ありません。このような人々を抑圧し、摂取するシステムは宇宙全体にも存在しません。同様に地上にも存在してはならないのであります。本来の人類には人々の間にヒエラルキー階級制(=ピラミッド階級)は存在しません。そのことは我々人類が望んできたことであり、神の大いなる意志でもあります。アメリカ人が人類が地球が平和であることを願い、愛と光が満ち溢れることを望んでいる限り、全脳の神は必ずその願いを叶えてくれます。

ただし、多くの人類が自分たちがそれらを強く願い、そのことを小さなことからでもそれぞれが実行する勇気と決断力がなければ掴めません。

あらゆることをネガティブに考える習慣を捨て去り、自分自身は善なる神の子であることを理解すること、すなわち唯一無二のかけがいのない存在であることを自覚し、自分自身を信じてすべてのことにポジティブに生きる習慣を身に着けてください。

なぜなら女性性の目覚めた次の時代はポジティブな事でもネガティブな事でも瞬時に現実になってしまう時代が来ます。その時は近いです。

皆様が素晴らしい地球の時代に健康で明るく暮らせることを祈っています。

以上、石川新一郎でございます。

『天界のマシュー君からのメッセージ ①』で紹介したように、1月20日にバイデン大統領の就任式が何事もなく行われたことについて、マシュー君は『それを任されていた人たちが、一国に及ぶ大災難になるかもしれない威嚇を直前に受けたため、より一般に 広く受け入れられるように時間を置くという安全な道を選んだのです。』と解説していましたが、威喝の詳細については、アースアライアンスと同様に詳しく語っていません。

この件に関するYouTubの動画は、今は全て削除されてしまっています。

しかし、デクラスやネサラ・ゲサラが必ず実行されてゆくことは確かな事です。

その期日については、いまのところ明確ではありません。

②では、2通の封書が開封され、「ネサラ・ゲサラの20項目」や「銀河法典」が紹介されています。